

## 2015 年度 沼津ソフトテニス協会 第 1 回 常任理事会議事録

平成 27 年 3 月 25 日(水) 18:30～

明電舎会議室

### 【出席者】

役員：村田会長、大橋副会長、村中理事長、小野副理事長、村中事務長、  
宮崎会計、鶴淵副事務長

常任理事：高嶋理事（千本）、安部理事（さわやか）、鷺巣理事（沼津グリーン）、  
世古理事（明電舎）、坂尾理事（EASTC）、高橋理事（中体連）、  
山本理事（小学生部会）

### 【欠席者】

役員：下山副会長

常任理事：高専クラブ、高体連

### 《内容》

1. 事務局より、協会HPの改正点について説明・・・村中事務長
  - ・新組織に更新したことを報告
  - ・スケジュールについては 2015 年度協会主催大会要項(案)からソフトテニス教室参加者推移まで一通り説明
2. 県連常任理事会報告（平成 27 年 3 月 14 日開催）・・・村中理事長
  - ① 理事会表決権についての連盟規約改正
  - ② 27.28 年度専門委員会メンバー選出
    - ・当協会関係：総務委員会（委員：村中裕紀子）、競技委員（委員：村中優）  
審判委員会（副委員長：村中裕紀子、委員：村中優、高橋允）  
競技者育成部会（委員：高橋一）、シニア委員会（委員：村中裕紀子）  
レディース委員会（委員：村中裕紀子）
  - ③ 指導基本規定普及委員会メンバー選定
    - ・東部地区相談窓口は村中裕紀子から杉山登子県副理事長へ
  - ④ 県連盟・東海連盟・日本連盟大会使用球周知
    - ・別紙資料配布
  - ⑤ 大会申込みシステム利用県連大会周知
    - ・別紙資料配布
  - ⑥ 事業計画訂正報告（訂正後、県連ホームページに掲載されている 3 月 14 日版）
  - ⑦ 韓国選手団来静について
    - ・平成 27 年 9 月 3 日（木）から 7 日（月）の予定
    - ・9 月 3 日から 4 日は富士宮滞在、4 日に富士宮市民コートで親善試合を予定
  - ⑧ 「案山子とラケット」前売り券購入をお願いする

### 3. 議題1：大会要項及び中学生大会役員手当について

#### ① クラブ対抗戦シニアの部へ参加の中学生選出方法確認

- ・小野杯と秋季クラブ対抗戦が対象だが、小野杯はすでに要項発信済み
- ・小野杯はシニアの部へ参加の中学生は直近の大会で3位～8位までか、中体連推薦で最大6ペアの参加とした・・・特に意見なし
- ・秋季クラブ対抗戦も同様とするか、HPに要項案を掲載しているので、意見があればHPや事務局にメール等してほしい。なければ、案のまま発信する。

#### ② 沼津インドア大会種目の整理と要項配布先（参加枠）の拡大検討

- ・シニアの部を廃止にし、男子女子の一般Aと一般B（45才以上）のみとする
- ・東部まで枠を広げ他協会のクラブからの参加は1クラブにつき2名までとする

#### ③ 沼津市スポーツ祭一般の部の参加枠拡大検討

- ・出場資格は原則として市内に居住、勤務、在学となっているので、市外から通勤されている方がいる等もあり、東部協会に要項を発信しても市体協で問題とすることはないと思われる
- ・参加者が少ないことから、出場資格についての問い合わせがあった場合、認める方向で行きたい

#### ④ 中学生大会役員手当の支給要件と金額の検討

- ・県中学選手権で本部運営役員の引率でない先生、協会役員に県連から日当が出ているので同じように東部中学対抗においても県の基準で日当を出す・・・了承
- ・沼津中学選手権と沼津市スポーツ祭において、一般クラブの本部運営に来ている人に日当を出してほしいと中学の先生から意見がある
- ・たくさん予算がないので、運営当番の人数を絞ったら出せるのではないかと→→中学の大会の団体戦は顧問及び引率者にて対応できるが、個人戦になるとベンチコーチ等で本部に誰もいなくなってしまうことがある。団体戦の運営当番を個人戦に回し、人数も決めて個人戦男子、女子各1名ずつの運営当番をお願いしたい→→運営当番を変更する（変更して協会HPに掲載するので事業計画の運営当番欄を確認してほしい）
- ・他の一般の大会でも試合に出なくても本部運営だけに行くことがあるので、中学の大会だけに出すのは不公平になる→→協会の大会での運営当番への日当は見送りとなった

#### ⑤ 役員手当の支給基準の設定

- ・今まで事務局に年間で通信費を出したり、HP開設後はHP管理料を出しているが、規程を明記したものがない
- ・東部中学対抗戦の日当基準も合わせて、明文化すべき
- ・総会では決算等で承認を得ている事項なので、明文化したものを次回の常任理事会で示せるようにしておき、次回の総会で報告する

4. 議題2：愛好者増加対策事業専門部について

- ・現在、月1回行っている協会の女子合同練習会を組織化し、案内もHPに掲載し一般からのメンバーを募り、日本連盟の愛好者増加対策事業にエントリーする
- ・県から東部に割り当てられた5万円の補助金をもらえるように計画、報告を出していく（東部連盟調整済み）
- ・広報に載せる依頼もしていく

→「レディース部会」を設立、年間計画、案内の検討をした

5. 議題3：中学3年生部活引退後の練習会について

- ・これも、日本連盟の補助事業である
- ・高校へ行ってもソフトテニスが続ける環境をとということで、高体連と連携して、高校のクラブへの練習参加を引退後の中学3年生に紹介することを提案したが、公立高校は入学前の練習は受け入れ不可であることが分かった
- ・高校へ行ってもソフトテニスが続ける生徒は、引退後も土日に自分達でコートをとって練習している（勉強の息抜き）ので、月に1回程度、そういった生徒達を集めて練習できる環境をつくってあげたい。それによってお互い切磋琢磨して技術の向上にもつながるのではないか

→引き続き、中体連、高体連と検討していきたい

6. 平成27年度ソフトテニス教室担当依頼

- ・依頼通知を配布

7. その他

- ① 大岡コート整備：2月24日（火）千本ジュニア(千本クラブ)中心に10名参加
- ② 備品積立金で、協会パソコンのバックアップ用のハードディスクの購入を承認した

8. 「案山子とラケット」前売り券とりまとめ

- ・県連への割り当てに協力するため。教室で中学以上の参加賞等で、48枚購入した
- ・送料や振込料がかかるので、総会において協会（教室）で取り纏めると呼びかけた
- ・本日、購入取りまとめを最終とする（前売り券購入期限間近のため）